



TRAM SYSTEM

NEWS LETTER

Ver. 2014. 06

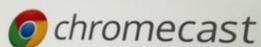
今月のコンテンツ



SSD

◎ SSDの寿命とは

- ・SSDの寿命が長期間テストで判明



Chromecast

◎ Chromecast(クロームキャスト)で何ができる？

- ・「さして・つなげて・たのしむ」



ワールドカップが遂に開幕しましたね。

日本の初戦は惜しくも 2-1 と敗戦という結果になってしまいましたが、日本人サポーターのある行いが世界で絶賛されてるそうです。

それは試合後のゴミ拾いです。負けた後でもきちんと掃除してから帰るその姿に、海外掲示板ではこんなコメントが多数よせられています。

「素養の高い民族だ、我々は学ばなければならない。」

「だから日本は世界から尊敬される」などなど

見習っていきたいものですね。

◎ SSD の寿命とは

・SSDの寿命が長期テストで判明



ハードディスクに比べて数倍の読み書き速度を持ち、体感できるレベルでの速度アップできる**ソリッドステートドライブ(SSD)**は、販売当初は高額で敬遠されてましたが、普及に伴う容量単価の下落に伴ってあっという間にPCストレージの主役に躍り出ました。しかし、SSDには書き込み回数に上限があるため「寿命」という点で大きな欠点を抱えていると言われており、導入をためらう人も多いとされてきました。

そんな気になるSSDの寿命について、IntelなどのSSDを使った長期間の書き込み耐久テストの結果が話題を呼んでいます。

耐久テストはSSDのベンチマークソフトを使い、通常ではあり得ない程の大量のデータを書き込み・消去を高速で繰り返し、正常にデータを読み書きできる限界値をさぐります。耐久テストに選ばれたのは右下図の左上から「Neutron GTX」・「Samsung840」・「HyperX 3K」・「Intel335」・「Samsung840Pro」の6台でいずれも人気のSSDです。

結果は最も早く寿命を迎えた「Intel335」でも700TBという膨大なデータの書き換えが可能であり、これは毎日10GBのデータ書き換えを行っても約190年もつ計算になります。次いで「HyperX 3K」が728TB、「Samsung840」が900TB「Samsung840Pro」が1PB(1000TB)。おお、遂にTBの上の桁にいきましたね。「NeutronGTX」1PBを超えた時点で寿命が80%残っているというところでタイムオーバーという結果に。

『結論』SSDの書き換え寿命を心配する必要なし！

SSDとは

USBメモリーと同じように内蔵しているメモリーチップにデータの読み書きをします。

HDDのように高回転するディスクに読み書きするわけではないので静かで省エネ。立上に5分かかった古いPCがSSDに変えると30秒で立ち上がるようになったなど、驚異的な読み書き速度を誇ります。



◎ Chromecastで何ができる？

・さして・つなげて・たのしむ

Googleの「Chromecast」が2014年5月28日、日本でもついに販売が開始されました。アメリカでは昨年7月に販売されており、TIME紙による2013年の「ガジェットトップ10」で1位に選ばれています。日本は14番目の販売国です。先行する地域で予想以上に売れてしまい、生産・物流が間に合わなくなったために販売時期が開いてしまったそうです。価格は4,800円となかなかお手頃です。

それではこのChromecastで何が出来るのか見ていきましょう。



とりあえずテレビにぶっ挿します。



事前にスマホやノートPCにアプリを入れておき、手順に沿ってセットアップを完了させます。

◎ Chromecastで何ができる？

・さして・つなげて・たのしむ

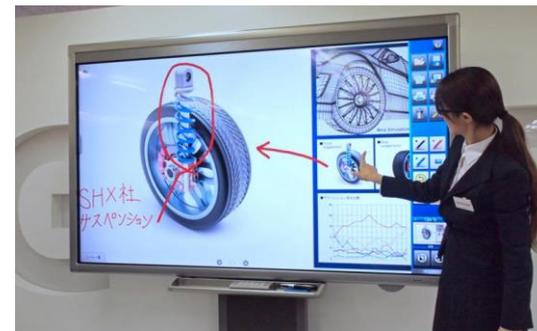


セットアップが完了するとスマホにキャストボタンが現れます。ポチっとなすと・・・。

大画面でスマホからの画像や動画が楽しめるように！

YouTube等も再生できるようになります。フルHDで見れるようになりますし、音もテレビのほうが断然いいのでかなり新鮮です。

会議で使うような電子黒板との相性も、タブレット端末の普及率から考えるとよさそうですね。





トラムシステム株式会社

〒465-0063

愛知県名古屋市名東区新宿2丁目55番地

TEL:052-701-2634

FAX:052-701-2637

Mail : info@tramsystem.jp